鹿市医郷壇

⑤⓪③ 樋口　一風　選

兼題「薬（くすい）」

天

紫南支部　**加治屋犬好**

腕白坊主親父じ叱られっよか薬

（唱）鬼のような顔れ魂しゃひっ飛っ

（評）昔は、地震・雷・火事・親父と怖いものの代表で、昔は拳骨が飛んでくるものでしたが、最近の親父は優しくなりました。

それでも親父は一家の大黒柱で怒ると威厳があり怖いです。鬼の形相で一喝されると縮み上がります。甘やかされた子供には薬になるでしょう。

地

伊敷支部　**谷山五郎猫**

慣れんこち胃薬が要っWeb会議

（唱）パソコンカメれ油断な出来じ

（評）Web会議の経験はありませんが、大学生の孫のリモート授業があると、家族は騒音などに気を使っていました。

アナログ世代の私には、よく理解できませんが、カメラから一部始終を見つめられていそうで、気が抜けないのではないかと思われます。胃が痛む会議なのかも。

人

印南　本作

待っちょっどコロナが治っよか薬

（唱）そいが出来れば言事ちゃ無かどん

（評）今の世界には、切実な問題でしょう。ワクチンは予防薬で、治療薬になるのかよくわかりませんが、年末には第六波が来そうなことが言われて、三回目の予防接種が話題になっています。

出来るだけ早く安全で副作用のない治療薬を、世界中が待っています。時期に添った良い時事吟です。

五客一席　清滝支部　**鮫島爺児医**

晩酌は良か薬じゃち毎晩飲ん

（唱）百薬の長も偶けん肝休

五客二席　紫南支部　**二軒茶屋電停**

飲んだけな薬カレンダつけ忘れ

（唱）呆えもんじゃがち女房い叱られっ

五客三席　上町支部　**吉野なでしこ**

多け薬何の薬かけ忘れっ

（唱）言通い飲めば間違げあなかろ

五客四席　**印南　本作**

欲しかとあ聞かん亭主し効っ付け薬

（唱）そえな薬あ無で我がで躾けな

五客五席　**飛脚子一郎**

薬でん医者ん言方で違ご効っ目

（唱）言葉一っで治っ気がしっ

秀　逸

清滝支部　**鮫島爺児医**

子供ん喧嘩小め傷なんだ良か薬

熱が出っ医者しぇ走ったや凄ぜ薬

良薬も正しゅ使かわにゃ毒きもなっ

熱ちゃ下がっ薬が効たち笑顔が出っ

薬にも粉錠水ち仕分けあっ

コロナにな薬よっかい予防注射

上町支部　**吉野なでしこ**

足が攣っ薬ゆ飲んだやけろっしっ

疲れた爺い薬よか効っ孫ん顔

伊敷支部　**谷山五郎猫**

老爺ん朝は薬で満腹

老人薬々ち煩ろしゅし

そん昔しゃ涙目で飲だ苦げ薬

紫南支部　**加治屋犬好**

よか薬凄ぜ苦げ言っ涙目めなっ

印南　本作

女房ん涙が薬よっか効っ

作句道場

漢字のふり仮名の送りについて

「毒にもなる」は「毒きもなっ」と表記します。「毒にも」の「く」と、助詞「に」が変化して「毒きも」になります。

「涙目に」は「涙目め」に。「医者に」は「医者しぇ」。「苦い」は「苦げ」に。

鹿児島弁は振り仮名や送り仮名が難しいです。少しずつ慣れて下さい。

薩摩郷句鑑賞　142

三條風雲児著

歯自慢が蟹をわいわい噛ん見せっ

笠毛　芋酎

ちょうど今ごろから、十一月のころにかけて、モクズガニが川を下る。鹿児島では「ツガネ」とか「ヤマタロガネ」とか呼んでいるが、この蟹はなかなかおいしいものである。

この句は、そのカニを食べるときのことを詠んだものだか、歯の丈夫なことを自慢している人が、「わいわい」噛んでみせたというものでで、ユーモラスな句である。

「わいわい」はどんぴしゃり置きかえる言葉がちょっと無いが、「バリバリ」とでもしておこう。

薩摩郷句募集

◎11号
題　吟　「元気（げんき）」
締　切　令和3年10月5日㈫

◎12号
題　吟　「送っ（おくっ）」
締　切　令和3年11月5日㈮

◇選者　樋口　一風

◇漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあてててくださいます。

◇応募先　〒八九二―〇八四六
鹿児島市加治屋町三番十号
鹿児島市医師会『鹿児島市医報』編集係
TEL　〇九九―二二六―三七三七
FAX　〇九九―二二五―六〇九九
E-mail：ihou@city.kagoshima.med.or.jp